

人材育成連携

コンソーシアムシンポジウム

インフラ技術の学び直しを考える

インフラ技術を
みんなで考えよう

講演1 笹子トンネル崩落事故を経験して

NHK岐阜放送局コンテンツセンター チーフリード 後藤 喜男氏

講演2 東日本大震災での対応 ～MEを受講して～

刈屋建設(株) 常務取締役(ME 312号) 上野 裕矢氏

講演3 令和2年7月下呂市豪雨災害におけるMEの連携と活躍

日産工業(株) 土木工務部長(ME 372号) 林 尚人氏

「道は繋がっていき当たり前」ではありません。インフラ施設の老齢化や激甚化する自然災害への対応が求められる昨今、インフラの戦略的な管理が必要とされています。岐阜大学では平成二十年より総合インフラ技術者、メンテナンスエキスパート(ME)を養成してきました。15年の活動を省み、これからのインフラ技術を共に考えましょう。

—岐阜のME15年—

2023年 3月10日 13:00～17:30(開場12:00)

場所 岐阜市文化センター小劇場 (岐阜市金町5丁目7-2)

主催: 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター

後援: 岐阜大学社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)養成ユニット運営協議会 / MEの会 / 長崎大学インフラ総合研究センター / 愛媛大学防災情報研究センター / 山口大学工学部附属社会基盤マネジメント教育研究センター / インフラ再生技術者育成新潟地域協議会 / 舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター / 国土交通省中部地方整備局 / 岐阜県 / (一社)岐阜県測量設計業協会 / (一社)岐阜県建設業協会

協力: (公財)岐阜観光コンベンション協会

CPDS認定講演会: CPDS受講証明書を希望される場合、本人確認ができるものをお持ちください

新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をよろしくお願いいたします。

参加費

無料

申込方法は
裏面を
ご覧ください